

セリ

本月十一日午後四時頃ヨリ工場事務所ニ於テ勞資會見シ
 職工側ヨリ勞銀低昂ニテ生活上困難ナル事情ヲ述ヘ値上ヲ嘆
 願シ又赤須、復職ヲ併セテ嘆願シ種々折衝ノ結果午後六時別
 記(三)覽書、通り解決セリ
 右及申(通)報候也

別記(一)

願書

昭和十年九月八日我々職工期セシメテ我々ヲ休業致セシ知事然則至人強中福太
 郎殿ヨリ呼出有之一同参上仕小知事外ナル所五腹主人曰ク我々出末サハ
 退職セヨトカ其他諸君ハハサル事ヲ申ス故ニ工場法ヲ破リ自分自身ノ勝手ナ
 ル事ヲ申渡ハ共一同深ク謝罪致ハ知一同ニ對シ工場法ヲ破リ不足ノ知アレハ申出テ
 トノ事言義ニ接シ我等一同謝罪ノ結果左記事項ヲ所願申上候

事項

- 一、工場従業員賃金昇額
- 仲仕上五 七割値上、 仲廻 六割値上、 概概 五割値上、
- 荒廻 三割値上、
- 一、從業時ハ工場法ニ就テ從事ノコト
- 一、毎日午前十時午後三時各十五分間休業ノコト、
- 一、從業時間ハ午前八時ヨリ六時迄トス
- 一、出勤時間遅刻十五分迄取許スルコト
- 一、職工休業ノ時ハ前日又ハ其ノ朝早ク申出ルコト
- 一、一ヶ月全部從業ノ者ニ對シ賞與ヲ賜ルコト
- 一、給料ハ必ず毎第一及第三土曜日午後五時ヨリ六時迄ニ支給ノコト